

山北地区意向調査 集計結果

発送数 191 件 返送数 145 件

1 『地形測量など現地調査の対象は別紙の「現所有者確認書」のとおりですが、未登記物件等は現所有者等が明確でない場合があります。掲載されている名前・住所等で訂正がある場合には、該当する物件の欄に正しい名前・住所等をご記入の上、同封の返送用封筒で必ず御返送ください。』

現所有者確認書による回答とします。

2 『現段階で地形測量等の現地調査を実施する場合、あなたが所有される不動産についてご協力を頂けますか。該当するものに○印をお願いします。』

(1) 全筆で協力する	100 件
(2) 一部の筆では協力しない	3 件
(3) 全筆で協力しない	26 件
(4) わからない	12 件
空白	4 件
計	145 件

3 『設問2で(1)以外に○印をされた方のみ伺います。その理由をお知らせください。』

別紙資料を参照してください。

4 『案内状を郵送して説明会の開催をお知らせしていますが、山北地区では今までに4回の説明会が開催されたのはご存知ですか。該当するものに○印をしてください。』

(1) 全て知っている	79 件
(2) 一部は知っている	40 件
(3) 全く知らない	3 件
空白	23 件
計	145 件

5 『最も参加しやすい説明会場に○印をしてください。』

(1) 瀬戸小学校	25 件	「(4)その他」の内容
(2) 瀬戸公民館	7 件	下組公民館
(3) 山北倶楽部	71 件	赤坂町一番組クラブ
(4) その他	21 件	水越クラブ
空白	23 件	済美中学校
	147 件	※複数回答あり 津之郷小学校

6 『最も参加しやすい開始時刻を24時間表示でご記入ください。』

9:00	1 件	18:00	3 件	空白	21 件
13:00	3 件	18:30	1 件		
13:30	3 件	19:00	63 件		
14:00	2 件	19:30	28 件		
15:00	1 件	20:00	16 件		
17:00	1 件	20:30	2 件	計	145 件

7 『説明会の所要時間として最も適切と思われるものに○印をしてください。』

(1) 1時間30分程度	43 件
(2) 2時間程度	65 件
(3) 2時間30分程度	5 件
(4) 3時間程度	5 件
空白	27 件
計	145 件

8 『山北地区の説明会に関して御意見・御希望・御質問等があれば自由にご記入ください。』

別紙資料を参照してください。

9 『道路に関する御意見を自由にご記入ください。』

別紙資料を参照してください。

(別紙)

意向調査でお寄せ頂いた御意見・御質問内容の主旨

1 事業全般

- ・先般、家附近の交差点で事故があったが日頃から危惧しており、早期の道路整備を望む。
- ・山北でトラストがあるとの新聞記事を見て驚いている。対策協議会で参加者並びに土地提供者を公表し、開かれた透明性ある地域社会に向けて協議し、明るい瀬戸町の実現を望む。
- ・道路建設は10年・20年後のことも想定して、住民全体で考えていくものであり、偏った意見の集約ではなく、車社会という現状を踏まえて福山市全体の交通網を整えるべきで、山北地区が公害のことばかりで頑なな態度をとるのではなく、将来も考えた行動をとるよう望む。
- ・むちゃくちゃな計画をやめて、人に優しい道路計画に見直すべきだ。
- ・財政状況が悪い中で、今、道路整備をする必要があるのか？
- ・この道路が必要ならば、なぜ、中国自動車道や山陽自動車道の前に整備しなかったのか？
- ・話が長引くと落ち着けないので、早く工事が進むことを望む。
- ・道路整備をするのか中止するのか、はっきりして欲しい。
- ・移転はしたくないが、福山の発展のためには協力しなければならない。不安が募っており、良い方向に進めて欲しい。
- ・高齢者であり、重労働の引越しなどを考えると、少しでも早く事業を進めて欲しい。
- ・福山道路の建設に反対。
- ・将来的には人口が減少するのに、この道路がなぜ必要なのか？
- ・生まれ育った先祖代々の住んでいる所を立ち退く者の気持ちが判るか？
- ・電車利用による渋滞緩和も考えてはどうか？
- ・1日も早く着手してほしい。
- ・日本国中で道路が立派に成り、バス旅行等も快適に走れるのは誰のお陰か。今度は自分達が協力する時と感じている。
- ・同じするなら、地権者の気持ちにも配慮して早く進行するようにしてほしい。
- ・道路を早くしてほしい。
- ・自分の代で決着がついて立ち退くほうが良いので、早くしてほしい。
- ・整備する道路には側道をつけてほしい。
- ・道路が通る所には薬師如来・地神・石槌神があるので、きっちりとしてほしい。
- ・家を直したくても直せないで、早く話を進めてほしい。
- ・何年かかっても中止しないなら、早期完成してほしい。
- ・財政負担はどうなるのか。市民の負担はないのか。
- ・早く建設して欲しい。
- ・毎朝、ラジオの渋滞情報で西桜町交差点上り1kmの渋滞と放送されているが、この放送が無くなることを望む。
- ・米作りは採算が合わないで、道路に提供しても良いと考えており、早い方が良い。
- ・山間地を通すとか、トンネル構造とか、住宅地部分は設計変更が必要。
- ・国道2号の渋滞解消のために、本線より立派で莫大な費用のかかる高速道路が本当に必要なのか。

- ・交通事情を考えると道路は必要であり、地域の発展に欠かせないが、当地では常に通過のみで発展とは殆ど関係が無い。しかし、計画の変更ができないなら、騒音や排気ガスなどの公害に対して、最大限の対策を望む。
- ・赤坂バイパスの完成によって、慢性的な渋滞は解消すると思っていたが、旧国道とバイパスの分岐点である水越では、下り線が時間的に渋滞して迂回車輛が当地附近の道路を通過したりし、バイパスが出来た意味が感じられない。相対的に将来を見据えた道路作りを望む。
- ・一世一代の思いで建てた家のローンを返済中であり、精根尽きる思いで体を張り、汗と涙で得た不動産に、測量の道路のと言われても、気分的に納得しがたい。
- ・国は行政改革・公共事業・歳入問題等の多くの問題がある中、無理して道路を作らなくても良いのではと思う。
- ・家族に深刻な健康問題など多くの問題を抱え、体力・気力・人手・時間など限界状態で、立退きとか言われても、体力・気力の余力がありません。
- ・公害道路は必要がない。住宅地を通ず道路は止めて欲しい。
- ・道路問題が地権者を主体に行われている様に思うが、道路周辺の住民の事を十分に考えて作ること。
- ・バイパスが出来る事に反対。
- ・交通渋滞を早く解消して欲しい。
- ・バイパスは必要なし。特に駅家方面と結ぶバイパスは全くの無駄と考える。税金を無駄な事に使う事には反対。
- ・新設道路も大いに必要で、進めていかななくてはならないが、既存の生活道路についても最小限の維持・確保を図って欲しい。例えば軽自動車でもビクビクしながら通っている石橋もあり、現地を見て検討して欲しい。
- ・将来、交通量が格段に増えるとも思えない道路に、巨額の税金をつぎ込んで建設する必要は無いと思う。
- ・道路は作れば良いというものではなく、それに伴って十分調査して対策を立て、皆に恥じないもの・評価できるものとして、地域住民に受け入れられるものにしたい。
- ・道路は必要ない。
- ・建築関係の仕事をしており、道路整備は仕事に悪影響を及ぼす。
- ・早くして欲しい。家があちこち傷んでいるが、今のままだと直せない。
- ・家を建替えようと思っていたら道路の話が出た。1日も早く新しい家を建てないと、雨漏りがして困っている。立ち退きが必要なのか、はっきりした返事を1日も早くして欲しい。
- ・交通安全に関する設備に十分な配慮を願う。
- ・幹線道路新設に反対。
- ・他県では車1台走っていない道路がありびっくりしたが、無駄な高速道路建設は即中止して、特に渋滞を解消するための本当に必要な道路を優先して整備するべきだ。財政が厳しい折、優先順位をはっきり決めて、集中的に整備するべきだ。
- ・新聞・テレビ等の情報しかないが、官は無駄が多すぎる。もっと真剣に取り組んで欲しい。
- ・公害を撒き散らすような道路は必要ない。
- ・道路整備は必要だ。

- ・赤坂バイパス周辺の方は、騒音・振動・大気汚染に悩まされているのが現状だが、国土交通省は環境基準以下という事で、具体的対策をとろうとしない。こうなる事が心配であり、個人意見としては道路建設を中止して欲しい。
- ・便利になっても暮らし難くなるとは、工事をしても後々公害とか色々な問題が出てくることは目に見えているので、止めて欲しい。

2 事業説明会について

- ・瀬戸学区全体で、公平な意見集約ができる対策協議会が設立されており、今後は事業説明会についても、この協議会を唯一の統一窓口として欲しい。
- ・地権者だけでなく、誰でも参加できるようにすべきだ。
- ・国土交通省は大規模公共事業の構想段階において、住民参加に関するガイドラインをまとめているのに、済美中学校の説明会においては、測量のお願いを一方的に話して終了した。
- ・最初の時に行ったが、騒がしくて思うように聞けなかったため、その後は行っていない。
- ・住居が計画区域にあるものは移転という最大の不安があるが、毎回、反対者の意見に時間が費やされ、一向に話しが進まないため、移転対象者の将来も考えて、できれば移転対象者とそれ以外の人は分けて開催して欲しい。
- ・道路整備によって福山が良くなって行くという、もっと展望のある説明会として欲しい。
- ・最初は説明会に行っていたが、騒がしく落ち着いて説明が聞けなかったため、個々または小人数で説明して欲しい。
- ・質問に対して予定・善処・検討などの表現で回答しており、具体的な説明がなく納得できない。
- ・赤坂バイパスの対策を聞くと、親切味が全く感じられない。
- ・山北地区住民のみでの説明会にして欲しい。
- ・代理人と称して他地区よりの出席は遠慮願いたい。
- ・事業説明会は反対者のみを集めて開催すれば良い。
- ・山北地区としての事業説明はもう必要ない。
- ・同じ質問が繰り返されており、簡潔に回答してほしい。
- ・反対意見ばかり聞いて無駄な時間を過ごしている。
- ・もっと前向きな方向にもって行ってほしい。
- ・反対側オンリーで進行して、推進・協力的な者の発言の場が無い。
- ・今後の計画をはっきり知らせしてほしい。
- ・説明会で話ができれば良いが、騒ぐだけでよく聞けない。
- ・今度の説明会で終わりにしてほしい。
- ・いつまでも説明会を開くことを約束しないでほしい。
- ・早く説明会を終わって、次に進んでほしい。
- ・道路が出来るのか、出来ないのか、1日も早く返事をしてほしい。
- ・一度出た質問には二度と対応しないようにして、次に進んでほしい。
- ・今迄のような同じ説明会を繰り返しても進展しないので、当局はもっと勉強するか見識者を出席させてほしい。
- ・事業説明はもう不要。
- ・何回説明しても同じことであり、説明会はもう不要。
- ・反対意見ばかりでなく、家の立退きに当たり土地でも探してくれるとかの話を知りたいと思う。

- ・環境問題について、どうして納得のいく説明が出来ないのか？もっと、しっかりした資料を準備して、説明会をして欲しい。
- ・よく説明を聞いてから、意見・質問をすれば良いのと思う。
- ・学区が津之郷なので、説明会は津之郷の方が良い。
- ・山北地区の説明会には出席したくない。
- ・地区をブロックに細分化して実施すれば、前へ進むブロックもあるのではないか。
- ・大まかな路線ルートの説明をしてもらわないと、何処がどの様に関係するのか解らない。
- ・反対者が声を大にして意見を述べる事ばかりなので、参加が躊躇される。
- ・今回の調査によって、地域住民の意見・要望を踏まえて、適切・十分な対策を立てた説明会にして欲しい。
- ・説明を聞きに行っているのに、反対者の意見ばかりで終わった。できれば反対している者と、そうでない者を別々に説明会をして欲しい。
- ・一部の人の発言があまりに大きく、その他の参加者は何も言えない状況で、あまり意味が無い。
- ・説明する側は、もっとはっきりした態度で臨んで欲しい。
- ・説明しない人もいるので、説明側の人数はもっと小人数が良いのでは？
- ・気管が少々悪く、集会場所で煙草を吸う人が多いため出席していない。短時間なので禁煙になれば出席したい。
- ・地権者と周辺住民が一緒の説明会を希望する。
- ・一般関係者と土地所有者の会合を別に開いた方が良いのではないか。

3 測量等の現地調査について

- ・早期に測量が実施され、道路が完成することを願っている。
- ・説明はもういいので調査してほしい。
- ・早く現地調査を実施してほしい。
- ・今回の調査で×の所だけ残して、了解の部分から早く調査に入ってほしい。
- ・人生と命をかけて手にした不動産であり、敷地内に杭を打たれるのは、気分的に納得しがたい。
- ・事業説明会が継続中なのに、なぜ測量を急ぐのか？納得のいく事業説明が行われるまで、測量・その他について協力できない。
- ・協力する気持ちはあるので、測量の目的を解りやすく説明して欲しい。
- ・地形測量により500m離れる住宅地にまで、人災による被害（例えば地下水脈の変化による植物・農業への影響、風向きによる強風、地下変動による陥没・地滑り等）を及ぼす可能性が無いとは言えない。
- ・全面的に反対しているにもかかわらず、一方的に道路を作る方向にあるので、協力しかねる。

4 ルート

- ・自動車専用道路に最適な直進コースがとれる山地があるにもかかわらず、住宅地を通す曲がったコースの道路計画に反対する。
- ・近くに田畑があるのに、なぜ住宅地を通すのか？
- ・ルートを変更して欲しい。
- ・自動車専用道路を住宅地に通すことは、環境問題等を含めて問題が大きすぎる。
- ・地元住民に納得のいく説明をしてから、ルートを決めて欲しい。

5 環境影響について

- ・居住地から道路計画までの距離が極めて近距離であり、環境影響を受けることが想像できるが、その影響が一時的なものではなく、子々孫々まで解決できないことが問題。
- ・騒音について具体的な説明を望む。
- ・赤坂バイパスで環境基準以内でも遮音壁を設置したのは、環境基準が実際には人に厳しいことを示しているのではないか？
- ・騒音は特に夜の暴走族や大型トラックなどの通時のように、強弱の差が問題である。
- ・環境問題では説得力のある説明がない。
- ・車社会はどんどん進化し、エコカーが殆どになってきて、道路の材質も良くなっているのに、反対者の騒音・排気ガス等の意見に振り回され、数値ばかりに力を入れすぎている。
- ・公害が現時点で既に問題であり、今後、通行車輦が増加すれば汚染は明らか。
- ・環境影響について万全の対策をして欲しい。
- ・大気質については、尼崎の訴訟など環境基準値内でも中長期的な影響がある。
- ・騒音・振動については、環境基準内であっても、家屋損傷・睡眠妨害等により日常生活に支障をきたす。
- ・土壌・水質汚染により、農業へ中長期に被害を被る。
- ・孫が喘息で自分も気管支炎があり、少しでも補償してもらえるか。
- ・井戸への影響があるのでは？
- ・車が多くなっており、ある程度の影響は付き物である。
- ・予測値が環境基準をオーバーしているが対策が現実的でなく効果もわからない。
- ・速度規制については、環境汚染が高くなる80km/hではなく、60km/hで十分ではないか？
- ・現状の説明資料では、環境面の殆どについて大幅に悪化することになる。理解・納得・安心できる資料で説明して欲しい。
- ・既設の高速道路では、沿線の住民が道路公害病で今なお苦しんでおり、亡くなる人も多数いる。道路は永久的なものなので、公害の心配が無い計画に変更して欲しい。
- ・環境が今以上に悪くならないように、あらゆる対策を講じて設計を見直して欲しい。
- ・現在の騒音はどうにかならないのか？
- ・地域住民の環境悪化は、既に山陽道・2号・赤坂バイパスで大きな問題を抱えており、これ以上の悪化は認められない。
- ・環境への意識が、住民と行政で違いすぎる。効果の確認すらできない対策を並べても納得できない。
- ・特に環境問題は重要な課題で見逃せない。
- ・現在の環境を汚したくない。
- ・IC地点の変更により、今よりもまた騒音がひどくなる。赤坂バイパスの騒音対策もなされず誠意を感じない。人が心配なく住めて生活できるのがクリーンな地球と思う。
- ・孫が喘息であり、現在は他県に住んでいるが、いずれは帰って来るので、公害が心配だ。道路整備は必要ですが、騒音・日照・粉塵が心配です。

- ・国道2号の環境基準について、津之郷町は超えていないと説明してきたが、福山市の環境保全課が騒音を調査した結果、対象の81戸全てが環境基準を超えていることが明らかになった。このような現状を放置して、更に公害を発生する道路建設に入る事に強く抗議すると共に、早急に対策を要求する。

6 設計協議について

- ・詳細設計図面が対策協議会を通じて学区全体を対象に縦覧されたのは、公平性があって良かった。
- ・他地区では既に設計協議の段階となっていることに驚いた。
- ・他地区の設計協議に出席した際、山北地区の地権者は後半の設計協議に出席できなかったが、何を説明したのか？

7 用地等の補償について

- ・現在、地下水を使用しており水はとても良く出ているが、工事によって水脈が切断され水が枯死した場合には、どの様に補償されるのか？
- ・道路により駐車場が無くなる場合、大変困るので心配している。
- ・バイパス整備で土地の形状等が悪くなり、価値が下がる。現在の借り主が退去するなら、損害額は甚大となる。